

令和4年5月11日

江東区長 山崎 孝明 様

江東区議会自由民主党  
幹事長 川北 直人

### 令和4年度補正予算の編成に対する緊急要望

本区では、変化する社会経済環境の中にあって、未来の江東区へ向けて前進する予算と位置付け、「区民を守り、夢をつなぐ 未来への前進予算」として令和4年度当初予算が編成されたところです。しかしながら今般、4回目ワクチン接種に向けた準備をはじめとした喫緊の課題に対し、時機を逸せず迅速に対応すべく、補正予算（第1号）の編成を決定しました。

そこで、新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、ウクライナ情勢や円安に伴う燃料などの価格高騰など、社会経済活動に生じている影響に対応すべく、下記事項について今後の補正予算編成に反映されるよう緊急要望致します。

#### 要望事項

1. 新型コロナウイルス感染再拡大に備え、保健所機能の強化について継続して取り組むこと。また、4回目ワクチン接種の実施にあたっては、その対象となる区民に対してきめ細かな情報提供を行うと共に、引き続き接種勧奨に努めること。
2. 新型コロナウイルス感染症対策資金融資制度について、据置期間や無利子期間の延長、利子補助の拡充、借換回数の緩和など、時機を見定め必要に応じた融資制度の拡充を検討すること。また、燃料や原材料の価格高騰によって安定した事業継続に大きな懸念を及ぼしていることから、中小零細企業の資金繰り支援に万全を期すこと。
3. 町会自治会など各種団体の活動活性化に向けた支援を行うためにも、当該団体の意向調査を行い実態把握に努めること。また町会自治会に対し、デジタル掲示板を用いた町会会員向けの情報伝達ツール導入支援を検討すること。
4. 本区内に避難されているウクライナの人々に対し、平穏な日常生活を送れるよう住居、医療、教育に対する支援など、様々な観点から人道支援を行うこと。